

逐条による検証ワークシート

条	項	号	進展 度合	見直し方法			課 題	改 善 策
				改 正	運 用	維 持		
★市民、議会、市は役割と責任を果たしているか？								
市民								
責任								
5	1		0.77		6	7	<p>【運用】一部の市民の活動に限られている。</p> <p>→ 根気強く市民への情報提供に努める。</p> <p>【運用】自治の主体を自覚していない。</p> <p>→ コミュニティの集会ごと10分間の研修、告知を要する。</p>	
5	2	行動や発言に責任を持って市政に参画する。	0.69	1	4	8	<p>【維持】市政参画することに関心がない、またどのように参画すればよいか方法が分からない。</p> <p>【運用】一部の市民の活動に限られている。</p> <p>→ 根気強く市民への情報提供に努める。</p> <p>【運用】発言言いばなしが多い。</p> <p>→ 建設的に回答すれば改善される。</p> <p>【運用】市政への参画はどのような方法、どのような発言を届ける機械があるのか知られていない。また、無駄だと思っている。</p> <p>→ 情報提供の工夫。市民の声がどう市政に生かされているのか分かるようにできればいいのだが。</p> <p>【改正】市民の立場からの表現に条文を改める。</p>	
5	3	行政サービスに伴う負担は、みんなで分かちあう。	0.77	2	4	7	<p>【維持】行政サービスに伴う負担を皆でわかちあうとは、どんなことがあるか</p> <p>→ 市民全体で、具体的に行えることを考える。</p> <p>【運用】一部の市民の活動に限られている。</p> <p>→ 根気強く市民への情報提供に努める。</p> <p>【改正】負担をしなければいけない理由を分かりやすく明記する事が大切である。</p> <p>→ 広報など市民が確実に目にするところで1ページを使うくらいに分かりやすいように掲載する。</p> <p>【改正】自治会加入者の6割の人たちが寄付金、経費を当然のように負担している。</p> <p>→ 加入促進、行政指導など地域に任せるだけでなく細かい施策を展開する。税金や給食費、年金滞納者と同様に具体的に検討しなければならない。</p> <p>【運用】「負担をみんなで分かちあう」は分かりにくいし、想像できない。</p> <p>→ 具体的に明記をする。</p>	

条	項	号	進展 度合	見直し方法			課 題	改 善 策
				改 正	運 用	維 持		
							【維持】大半の市民の方々は理解していると思う。	
								【運用】市民の意識改革のための具体的な手法がある。
議 会								
議会の役割								
6	1		0.92		4	7	【運用】市民生活の様々な課題について審議し、処理した内容をわかりやすく公表できているか。	→ 個人集会の開催などの討論が必要である。
							【運用】広報だけが頼りの報告になっている。	
6	2		0.85	1	5	5	【改正】監視する議員の方々に信頼がもてない。	→ 弁護士や学識経験者の方々数名に入っただき、市政を監視する。
							【運用】市民は監視能力が少ない。	→ 行政での一般指導が必要である。
							【運用】監視はどのように行われているのか。市民の意思はどのように把握しているのか分かりにくい。	→ 具体的な議員の仕事を明記する。
								【運用】ケーブルテレビ等で市長の市政報告などを定期的にする。
議会の責任								
7	1		1.17		4	8	【維持】原案どおり可決が多い。	→ 議会は職業化しているが勉強不足が目にあまる。
							【運用】市内のテレビ中継や議会だより等である程度出来ていると思う。議会だよりの充実を望む。	
7	2		0.85		3	10	【運用】抽象的な文章ばかりで具体性がない。	→ 市民が肌で感じるように努めるべきである。
議員の責任								
8	1		0.85		6	7	【運用】ほとんどの議員が市政報告を行っていない。議員としての義務が果たせていない。	→ 市政報告等を行う義務を課する必要がある。議会での質問回数について年間の集計などを公開する。
							【運用】努めていない。	→ HP開設者数名いるが、他は職業化している。
							【運用】議員がどんなことに目的を持って活動しているのか、仕事が分かりにくい。	→ 報告し、市民が見ることができるようにする。

条	項	号	進展 度合	見直し方法			課 題	改善 策
				改 正	運 用	維 持		
							【維持】もし出来ていないとすれば、議員の資質と、選ぶ側の市民に責任があると思う。	
8	2	市政に関する調査権や議案の提出権などを積極的に活用するよう努める。	0.75		6	6	【??】各議員から調査権の行使など聞いたことがない。 【運用】この条例ができて以降、調査権、提出権がどの程度積極的に活用されたのか。(条例制定前と比べて)	→ 条例などの勉強不足が目立つ。
市(市長や他の執行機関、職員)								
市長の責任								
9	1	市の代表者として市政の基本方針を毎年明らかにし、公正で議決する誠実な職務を行なう。	1.08	1	3	9	【運用】一般的な方針で具体的ではない。	→ 方針と具体的に実施することを明記する。
9	2	市民の意向を正しく判断し、市政の課題に対処したまちづくりを進める。	1		6	7	【運用】正しく判断したかどうかの検証が甘い。 【維持】タウンミーティングは平成21年度、22年度は実施していないのか。	→ 判断対処した事案は、市民に分かりやすく開示する。
9	3	職員の能力を評価して適正に配置し、人材の育成を図る。	1		7	6	【運用】適正に配置されていない。 【維持】適正配置等が出来ているかどうかの判断材料がない。	→ 現場要求だけでなく第三者にて検証すること。
							【運用】職員の方々からもアンケートなどで、誰が人材的(人間的)に素晴らしいかも聞いてみるひつようがあるのではないかと。	
							【運用】職員の考えや姿勢で大きく変わる。人事で管理職にはビジョンを持って、それを反映していくようにしてほしい。	
							【運用】職員課は職員との対話を多くして情報をキャッチすることに努める必要がある。	
他の執行機関の責任								
							【運用】活動の内容が目に見えてこない。	→ 各部局は全体を見聞して全員責任を啓発すべき。
							【運用】机上論ばかりの保身で意欲がない。	

条 項 号	進 展 度 合	見直し方法			課 題	改 善 策
		改 正	運 用	維 持		
10	0.92		6	7		<p>【運用】職員の人材育成。上司による指導、監督を厳しくする。市民に答えられる専門的知識を持つ職員を養成する。</p> <p>【運用】課としての組織体の意識が必要である。</p>
職員の責任						
11	1	1	6	6	<p>【??】ひまわりボックスの内容を見てびっくりした。</p> <p>【運用】職務専念意識が少ない職員がいる。</p> <p>【改正】窓口での誠実さはよい。</p> <p>【維持】各職場よく改善されている。維持継続すること。</p> <p>【運用】一部に「誠実さ」に欠ける職員もいるのではないか。職員は自治基本条例に対しどのくらいの理解度があるのか疑問に思い。</p>	<p>→ 民間会社などでの研修が必要か。</p> <p>→ 職員の意識改革が必要である。</p>
11	2	1	7	5	<p>【運用】自分の職務だけでなく、一般知識がかけている。</p>	<p>→ それ知らない、あれ知らないが多い。研修不足である。</p> <p>【運用】市民にとって有益な条例などの活用をして欲しい。</p>
11	3	0.85	3	9	<p>【維持】部署が変わると、その課のことを把握できていない職員がいる。</p> <p>【運用】時代の流れに合った改善や企画での先見性あまり見られない。</p> <p>【運用】人材育成の点や能力の適正評価の点など具体的な制度を現実に実現できているか。</p> <p>【運用】条文は良いが、具体的に努めていることが分からないので何とも言えない。</p>	<p>→ その課の部長、課長がしっかり指導する努力をしてほしい。</p> <p>→ 研修の義務化を促す方向性の何かが必要と思う。</p>

条 項 号	進 展 合	見直し方法			課 題	改 善 策
		改 正	運 用	維 持		
						【維持】市民の感覚や要望をよく理解できるよう研修する必要がある。自分の置かれた位置を再認識して結果を出す。
★自治確立のための取りくみは機能しているか？						
コミュニティ活動と市民公益活動を支援する。						
12	0.77	1	8	4	【運用】関係各位との対話不足。	→ きれいごとの対応を改善して何が問題かを抽出する。
					【運用】自治会の加入率が下がっているのはなぜか。	
					【運用】少しずつ改善の方向性が見られる。	
					【運用】市民の考え方は多様化しており、自己と地域の公益との調整が必要でないかと思う。	
					【運用】コミュニティの独自性や市との関係性など、体制づくりはこれからではないかと思う。	
					【運用】コミュニティ間の温度差を今後どのように埋めていくのか。	
					【維持】コミュニティごとに差はあるが、思っていた以上に活動は活発だった。	
13	0.85		6	6	【??】行政施策だけでなく、関係者の自立を計る。	→ 何が不足しているかを検証して十分に指導すること。
					【運用】市の方向性が見えない。	→ じぎょうをやっているというだけでなく、課の方向性をつくる。市民団体との対話をする。
					【運用】活動内容や目的によって人々が結集するテーマ型の市民活動ができていないか。	
					【運用】公益活動と市政のコラボレートがあまり見られない。	
					【運用】市民の考え方は多様化しており、自己と地域の公益との調整が必要でないかと思う。	
市民との情報共有に努める。						
					【維持】市民自ら情報を得ようとすれば方法はたくさんあると思った。	

条 項 号	進 展 合	見直し方法			課 題	改 善 策
		改 正	運 用	維 持		
14	1.23		1	11	【運用】広報の充実。	
						【維持】広報丸亀だけでなく、各担当者への助言をする。何を公開するかの順位を定めて理解させる。
15	1.15		3	10	【運用】個人情報の保護のもと、各課の連携が難しい場合もある。 【運用】あまりにも保護を盾にしすぎていると思う。 【維持】画一性を重んじて、個々への対応ができていない。	→ 個人情報を保護することで、その人に不利益が生じることに対しては柔軟に対応して欲しい。
市民参画を進める。						
16	0.85		5	7	【運用】市民参画の方法を周知徹底する必要がある。 【??】決められた手続きをこなすだけになっていないか。 【運用】市民が広く参画できているかどうか。市民がその運営に一定のチェックはできているか。	→ 広報など皆が目にするところに載せる。 → 参画した市民は何を得たかをアンケート検証する。
						【運用】どう参画する方法があるのか情報提供する。
16	0.92		5	7		【運用】どういう不利益かが理解できないが、義務も果たさなければいけないことを折に触れて伝える。
17	0.92		5	8	【運用】パブリックコメントは随時、必要に応じ行っているが、全体的に提出者が少ない。	【運用】周知の方法を工夫する。
18	1.15	1	2	9	【運用】公募委員数に満たない審議会があるのはなぜだろう。 【運用】委員の選出にも改善が必要ではないか。 【改正】「原則として」と書いてあるが、48の審議会のうち14の審議会にしか公募委員がいないというのはどうか。	→ 手を挙げた公募者を増員するべき。 → 公募委員だけでなく、他の委員にも作文提出とか面談でも意思確認をするべきである。 → 実情に合わせるなら、「原則として」より「法令に定めがない限り原則として」とするほうがよいのでは。

条 項 号	進 展 度 合	見直し方法			課 題	改 善 策	
		改 正	運 用	維 持			
					【??】指定した学識経験者が多すぎる、意見がない。		
						【維持】参画人員を増やすことも啓発になる。	
						【運用】審議会委員として適任かどうかの選定条文がある。	
18	2	審議会など会議や議事録は、原則として公開する。	1.38	2	10	<p>【運用】市民は知らされていない。HPだけでは解決にならない。</p> <p>→ 広報丸亀にも掲載する。</p> <p>【維持】傍聴人数が少ないのは傍聴できることを知らない、あるいは「いつ、どこで、どのような会議が開かれているのか」知れないということも一因ではないか。</p> <p>【運用】広報などで審議会の検討内容を、事前に分かり易く周知すればよいのでは。</p>	
19		市政に関する重要事項について住民投票を実施することができる。	0.92	1	3	8	<p>【改正】一般市民として住民投票がよく分からない。</p> <p>【運用】具体的な事例で教えてほしい。</p>
20		協働のまちづくりを進める。	0.92	1	8	4	<p>【維持】まちづくりを推進する人の顔ぶれが同じ。</p> <p>→ 人材の掘り起こしをして広く意見を求める。</p>
							<p>【運用】協働がプラスのものにとられていない。</p> <p>→ 各課が関われる市民活動を知る。市民によりよい成果が上がる協働を探っていく必要がある。</p>
							<p>【改正】かけ声だけになっているのではないか。</p>
							<p>【運用】一般市民には、協働についての機会が少ないと思う。</p>
							<p>【運用】多くの市民の方々に関心をもてるような働きかけが必要なのでは。</p>
<p>【運用】提案公募型協働事業という試みはとても良いと思うが、その試みがその後の市にどのようなプラスの効果を与えられたのか見えない。</p>							

条 項 号	進 展 度 合	見直し方法			課 題	改 善 策
		改 正	運 用	維 持		
						【維持】提案公募型協働事業へ行政が積極的に市民に関わる必要がある。
21	1.23	5	8	【運用】自治推進委員の資質向上が求められる。	→	研修などが必要。
				【維持】設置すれば終わりになっている。	→	活動方針を徹底させ、結果を検証する。
						【運用】会の運営方法、課題ごとにワークショップ的な話し合いをして時間の有効利用をしたい。
★ 市政運営において条例の規定を守られているか？						
22	1	2	11			
23	0.85	1	3	【運用】市民が何を訴えようとしているのか要点を捉えていない。	→	回答は中間報告でも良いので速やかにするべき。
				【運用】ひまわり通信は質問者に対してだけ回答するのか。	→	市民全体で情報共有できるようにすれば、なおいいと思う。
				【運用】市民の方の意見に対して速やかに回答していただいても、納得できないケースが多いように思う。		
24	1.23	3	10	【維持】計画策定の手続きには問題はないと思うが、見直しの結果はどのように報告され、次年度に反映されるのかどうかという点が不透明。		
25	0.69	1	4	【運用】職員数削減が、財政上必要不可欠とはいえ、それによりサービスの質の低下を招いていないか。組織再編によりどう効率的になったのか、質の低下が起きていないかの検証をする必要があるのではないか。		
				【維持】どのような組織体制が市民にとって有益で機能的に素早い対応がとれるかとかが確認できているのか。		

条 項 号	進 展 合	見直し方法			課 題	改 善 策
		改 正	運 用	維 持		
					<p>【運用】常に見直しをして毎年度変わる方がよいのか。</p> <p>【運用】見直しされた行政組織について市民に伝達できているか。</p>	
26	0.92		3	10	<p>【運用】予算削減の内容の検討も必要。</p> <p>【維持】今の財政力指数など財政状況の公表の仕方が難しいのでは。</p>	<p>→ どこを削減していくか、行革による予算削減に対し市民に問う機会を持つ。</p> <p>→ 分かりやすい公表の仕方を考えて欲しい。</p>
27	0.85	1	4	8	<p>【運用】出資法人の運営内容について市民は知らない。</p> <p>【運用】21年度の監査は、正しく行われているのか。</p> <p>【維持】外部監査の効果が現れている。(福祉事業団)</p>	<p>→ 事業計画、実績報告など広報にて公開する。</p>
28	1.08		3	10	<p>【維持】方向性としては良いと思う。ただHPの公表結果がやや見にくく感じた。</p>	
29	1.08		4	9	<p>【運用】外部監査人を登用しても、行政の方で出来上がったものがあるように思える。</p> <p>【運用】結果報告はすべて適切であったが、監査人は仕事をしているのだろうか。</p> <p>【維持】21年度の監査は、正しく行われているのか。</p>	<p>→ 外部監査人の意見を必ず尊重していただくように努めてもらいたい。</p> <p>→ 具体的に文章化すべき。</p>
30	1		3	10	<p>【運用】ソフトの部分で国、県との役割分担が明確でないものも多くあるのでは。</p>	
31	0.92		2	11	<p>【維持】様々な分野で広域的な連携が行われているのは分かるが、それがどのような成果を挙げているのか見えてこない。</p>	

★ その他

条 項 号	進 展 度 合	見直し方法			課 題	改 善 策
		改 正	運 用	維 持		
32	1.15	3	10	【運用】市民への周知がない。	→ 集会ごとに告知して意識改革を図る。	
				【運用】「最高規範である」ということの理解がどこまで進んでいるのか疑問に思う。	→ 最高規範ならば、他の条例等とは別格の扱いをし、広報により一層努める必要がある。	
33	1.23	1	11	【改正】条例見直しの表記の変更が必要。		
					【運用】私たち市民に案を出さすのも必要なことだが、各担当職員たちの具体案や目標が一番重要。	
					【改正】危機管理に関わる条文を付加すること。	